

憲法を守り、いかにせう



米国と一緒に戦争します。血の貢献です

消費税を増税しました。法人税は下げます

原発や武器も輸出します。儲け第一です

残業代はなくします。派遣も自由です

ついでに解雇も企業の自由にします

医療や介護は自己責任でお願いします

年金も毎年、毎年減らしていきます

生活保護は締めつけます。頼らないで

人の幸せや地域の安定?三の次です

何事も大企業第一!成長戦略ですから

署名項目

- ★ **かがやけ憲法!** ★
- 憲法を守り、日本を戦争できる国にしないください
- 憲法をいかに、格差と貧困を解消し、雇用とくらしを改善してください

安倍政権の「暴走」が止まりません。世論の大きな反対を無視して、7月1日には集団的自衛権の行使容認の閣議決定を強行し、「米国と一緒に戦争する国づくり」を加速させていま

す。沖縄・辺野古への新基地建設のために、ボーリング調査も強制的に開始しました。平和こそ幸せの礎

世界どこでも、戦争によって最も犠牲になるのは一般庶民、とくに子どもや女性、お年寄り、障害者などです。日本は第2次世界大戦の痛苦の反省の上に平和憲法を制定しました。今こそ憲法を守る国民的な世論と運動を広げていくときです。

「世界で一番企業が活動しやすい国づくり」をすすめており、労働法制や社会保障、教育など国民のくらしに総攻撃をかけています。グローバル大企業の儲けのために私たち国民のくらしや地域社会を犠牲にする政治に終止符を打つことが緊急課題です。

憲法いかに大運動を

だからこそ、全労連は

「かがやけ憲法」をスローガンに、組織の総力をあげて憲法を守り、いかに運動を呼びかけたいです。また、雇用や社会保障の充実を軸に、安心社会をめざす大運動(全労連大運動)を提起しています。その最大の柱は「かがやけ憲法署名」です。すべての職場で組合員一人5人分の目標を明確にし、積極的な取り組みをすすみましょう。

めざせよう働く人々や地域社会が元気な日本